



こころの重り

今年も残すところ1ヶ月となりました。

学校は期末試験も終わり、2学期のまとめの時期に入っています。来週からは3年生の面談が始まり、進路選択に向け準備が加速していきます。こうした中、3年生の一人一人と面接練習を行っています。志望動機や入学後の抱負などの質問に加え、座右の銘や大切にしている言葉、好きな言葉を質問しています。生徒からは、今までの経験に基づき様々な言葉が返ってきますが、「七転八起」と答える生徒が数多くいます。少々の困難には負けずに、失敗から立ち上がって、目標に向かって行こうする気構えを逞しく思うとともに、自分を前向きにしてくれる言葉、教訓、経験の大切さを感じます。

また、生徒の座右の銘の中には、自分を戒める言葉、自分を励ます言葉、思いやりの大切さの言葉もありました。こうした言葉の一つ一つが、生き方を支える「こころの重り」になっています。「こころの重り」は、気球に積んでいる砂袋のようなものです。重りがなければ、気球は大空の彼方に飛んでいってしまい、目的地にたどり着くことができません。私たちにも重りがないと、同じことが起こるからです。

この「こころの重り」となるのは、親からの教えや座右の銘が始まりと考えます。

親からの教えは、家庭の中で育まれてきた「家風」、その家の価値観の下で育まれてきた家訓です。ある作家は、父親の価値観は、「ものを欲しがらな」「見栄を張らな」「勇気をもって生きよ」「妥協するな」だったと振り返り、人生訓として教えられたことが、自分を戒め、幸福な人生を送ることができたと言っています。

情報化やグローバル化など社会がめまぐるしく変化している現代社会では、価値観も多様化しており、変化への対応も求められています。

しかし、価値観が多様化しても、変わらない価値は存在します。例えば「人と助け合う」「人を傷つけない」「あいさつをする」など、社会で生きていくための基盤となるものです。こうしたことを大切にし、家庭が子供に一本筋を通すよう関わっていくことが大切と考えます。

また、子供は生き方を親から学ぶだけでなく、先人や恩師などの言動や読書などの間接体験、様々な実体験から学び、自身らしい生き方を考えていきます。こうした経験の積み重ねから、教訓となると認めた言葉が座右の銘として位置づけられ、「こころの重り」となっていきます。

「こころの重り」は生きる道しるべであり、支えともなり、時として、人としての道を踏み外さないためのブレーキにもなります。

報道にもあるように、いじめや命に関わる事件が起こっています。どんな理由をつけようとも、他人のこころや体を傷つけることは絶対に許されません。また、自ら命を絶つことも絶対に認めることはできません。取り返しのつかなくなる前に、最後の歯止めのためにも「こころの重り」は大切な役割を担っています。

子供たちが、これから変化の激しい社会を生きていくためにも、簡単には折れないしなやかな心とくじけても立ち上がる逞しさを持って、他者と共同していけるよう、子供たちの「こころの重り」となる人生訓や教えを、まずは親が責任と真剣さをもって伝えていくことが、思春期を迎えた子供たちには必要です。



12月・1月の予定

| | 日 | 曜 | 行 事 等 |
|-----|---------|---|----------------------------|
| 12月 | 1 | 水 | |
| | 8～14 | | 3年生三者面談(3年生のみ5時限業) |
| | 16 | 木 | 生徒会委員会の日 |
| | 20～ | | 短縮日課(4時間) |
| | 22 | 水 | 給食最終日 |
| | 24 | 金 | 2学期終業式 3年生通知書交付 |
| | 25～1/10 | | 冬季休業日 (12/29～1/3 学校閉庁日) |
| | | | |

| | 日 | 曜 | 行 事 等 |
|----|-------|---|-----------------|
| 1月 | 11 | 火 | 3学期始業式 |
| | 12 | 水 | |
| | 13 | 木 | 給食開始 |
| | 19 | 水 | 中央小学校連絡会(短縮日課) |
| | 20 | 木 | 生徒会委員会の日 |
| | 23・24 | | 県内私立高校入試集中日 |
| | 27 | 木 | 中央小学校児童体験入学(予定) |
| | 31 | 月 | 令和4年度新入生保護者説明会 |



PTA・整美委員会合同で花植えを行いました。パンジーとピオラの苗を準備いただき、定植にも協力をいただきありがとうございました。大切に育てて、来年5月まで、花を楽しみます。



コロナウィルス感染が落ち着いた状況にあることから、外部講師を招いて、調理実習を行いました。講師として「魚善」店主様に3度おいでいただき、1年生が「鮭のムニエル」を作りました。自宅で再現した生徒がいてくれると、うれしいです。



川越市民体育祭(新人戦に替わる大会)

新人戦の中止により、川越市中学校体育連盟所属の各競技専門部ごとの代替大会が始まりました。現在バスケットボール部男女がともにベスト4に進出し、12月には準決勝・決勝が行われます。また、陸上競技では、女子800mで第3位に入るなど健闘しています。

これから開始される競技もありますが、冬季は練習時間が短いため、部員のコンディションを整えるためにも、練習時間の延長や部によっては朝練習を実施しますので、ご理解ご協力をお願いします。



第45回埼玉県アンサンブルコンテスト西部支部大会

R3.11.16 狭山市民会館

銀賞 木管八重奏「鬼姫ーある美しい幻影ー」

銅賞 金管四重奏「閃光のアレグロ」

学校生活のアンケートにご協力をいただきありがとうございました。回答いただいた内容に加え、直接相談をいただいた内容も含めると、「いじめ」を複数認知しました。

すでに指導しているケースについては、いじめの再発がないかの確認も含め、生徒の見守りを続けています。新たに認知した内容については、ていねいに状況を確認し、家庭とも連携しながら指導を進めています。いじめの問題の他、生活や学習などお子さんについて、心配や不安なことがありましたら、学校までご相談ください。

1月31日(月)午後2時より来年度入学生徒の保護者対象説明会を予定しています。該当の保護者の方は出席をお願いします。

